



ミスベリングニュースしまね

しまねの水辺をもっと元気に！ Vol.10 H27.4.10

【トピックス】 ～うんなん桜まつり2015ミスベコラボ企画～
・ガイナカヤックス×ミスベリング縁「ミスベでサクラとスイスイカヌー」
・レッツゴーヤング×ミスベリング縁「みんなの願いでつくるさくらおろち」

昼は斐伊川でお花見カヌー

■日本さくら名所100選にも選ばれている斐伊川堤防が満開の桜で染まった4/4(土)、雲南市木次町にて「うんなん桜まつり2015」が開催されました。

木次町は斐伊川に面し、斐伊川堤防の桜見物のお客さんで大変な賑わいをみせていました。「この賑わいを水辺でも」ということで、ミスベリング縁はカヌー体験を受け付けているガイナカヤックスさんとコラボし、斐伊川の水辺でお花見カヌーを行いました。手作りカヌークラブさんも協力してくださいました。

名付けて「ミズベでサクラとスイスイカヌー」。天気はまずまず。用意したカヌーは10艇、お客さんはお子様が中心でしたが、30名近くおいでになりました。桜とカヌーと賑わう人々の絵は不思議に一体感があります。木次の町と斐伊川の水辺が深く関わり、上手に使うことで雲南市の一つの名所となりうる可能性を感じた時間となりました。



スタンドアップパドルボードではしゃぐ縁ガール



ガイナカヤックスによるカヌー講座



サクラ、カヌー、願い橋の人々、美しい



斐伊川の生物を捕獲してお子さんと勉強

夜は「斐伊川が光る!？」

■夜もミズベ企画は止まりません。

雲南市掛合町の若者が集まるレッツゴーヤングさんとコラボ企画「みんなの願いでつくるさくらおろち」です。この企画はレッツゴーヤングさんが夜の斐伊川にお客さんの願いを書いた発光体を流すというもの。これに縁としても協力し、光るカヌーをつなげてヤマタノオロチに見立てて、皆さんの願いを誘導する企画です。

カヌーには桜にちなみ、ピンク色の発光体を貼り付けました。カヌーの計算された曲線が浮き彫りになり、これが想像以上に面白く、きれいなのです。

しかし、花火が終わり、いざオロチの出発、という時に豪雨となってしまったのです。それでも、皆さんの願いとオロチは斐伊川を流下し、願い橋までたどり着きました。お客さんは雨のため、ほとんどお帰りになってしまい、残念な結果となってしまいましたが、幻想的な雰囲気を出しました。次回もトライしたいと思っています。

「私たちもやってみたい！」という方、ご連絡お待ちしております。



カヌーの先頭にはオロチの頭装着



みなさんの願いと光るオロチ



■ミズベリング縁(えにし)に入って島根の水辺をもっと盛り上げよう。
水辺が好きな人、楽しみたい人、新しいことにチャレンジしたい人などなど、お待ちしております。

活動内容はFacebookで検索！



ミズベリング縁



■お問い合わせは、お気軽に出雲河川事務所計画課(0853-20-1761)まで